

# アクティブシニアの活躍推進

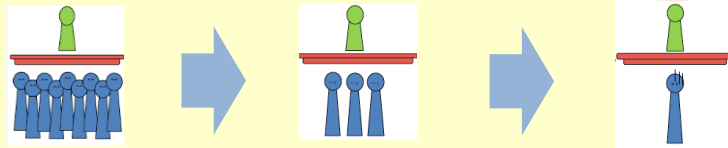


## 胴上げ型社会から肩車社会へ

胴上げ型

騎馬戦型

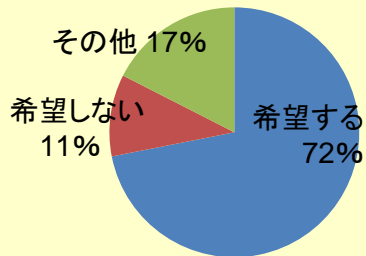
肩車型



シニア1人を 支える生産年齢 人口の数	1965年 13.1人	→	2010年 3.2人	→	2025年 2.1人	→	2040年 1.6人
---------------------------	----------------	---	---------------	---	---------------	---	---------------

## シニアの就労や社会活動

### ■ シニアの就労希望



※ 平成26年内閣府調査

### ■ シニアの社会活動の参加経験 (過去1年)

ない 55%    ある 45%

#### その理由は？

- ① きっかけがない 23.2%
- ② 興味がない 21.9%

※ 平成27年度埼玉県政世論調査

## 埼玉の挑戦

### 新しいシニアのイメージ

👉 「支えられる人」から「社会を担う人」へ

就労につなげる

① 企業での「働く場」の  
拡大

② シニアへの就業支援

社会活動につなげる

③ 地域デビューの支援

④ 多様なボランティア  
活動の支援

# ① 企業での「働く場」の拡大



28年度の取組

企業における「定年の廃止や継続雇用制度の年齢延長」、

7月15日（金）スタート

「働きやすい職場環境づくり」「シニア向けの仕事づくり」などを推進

## 企業訪問による働き掛け

- 埼玉県中小企業診断協会と連携
- 県内の中小企業を中心に 1,000社を訪問

企業訪問 (1,000社) ・ヒアリング ・課題の把握

シニアの活躍を働き掛け

## シニア活躍推進宣言企業の発掘

- シニアの活躍に取り組む企業を発掘し、県が認定
- 「シニア活躍推進宣言企業」として内外に情報発信

28年度 300社、2年間で 1,000社

シンボルマーク→



## シニア向けの仕事のモデルづくり

- 企業に コンサルタントを派遣し、シニア向けの仕事を創出、モデル化
- 県内企業に普及

(例) シニアのスキルを生かせる業務や土日勤務など

## ② シニアへの就業支援



### 28年度の取組

本人の意欲や希望に応じて**セカンドキャリア（退職後の仕事）の提案**を行うなど、  
「働く」ことを考えるすべてのシニアを徹底支援

### セカンドキャリアセンターを県内8か所に設置

#### 1 就職支援セミナー

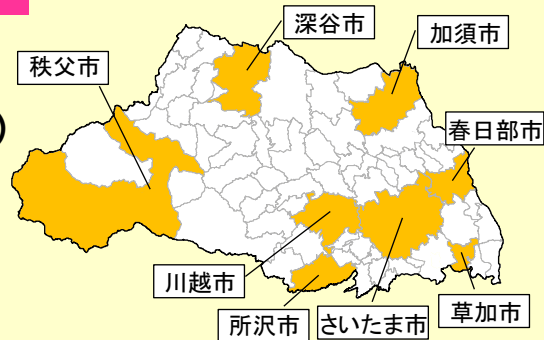
👉 28年度 セミナー275回、7,700人（予定）

#### 2 就職相談

👉 キャリアカウンセラーによる面談相談

#### 3 職業紹介

👉 本人の意欲や希望に沿った求人を開拓して紹介



◇ さいたま市  
ハローワーク浦和・就業支援サテライト内に常設

◇ さいたま市以外の7市  
市が提供する会場を利用して特定の曜日に実施

〈例〉

川越市 毎週 水・木

加須市 // 月・木

深谷市 // 火・金

問合せ（事務局）： 048-780-2034

# ③ 地域デビューの支援



28年度の取組

市町村の特性に応じた「アクティブシニアの地域デビュー」の支援

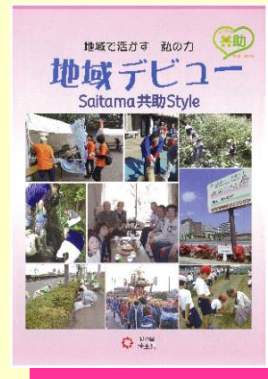
アクティブシニアの地域デビュー事業

モデル市町村の取組例

## ■ シニアの地域デビューのきっかけづくり

- ・いわゆる「**埼玉都民**」が多い市町村では・・・  
地域での社会活動に関心が持てるようなイベントや講座の開催
- ・比較的「**地元意識**」の高い人が多い市町村では・・・  
意欲を具体的な活動につなげるための情報提供やアドバイスなど

補助額:300万円(1市町村あたり)  
平成28年度開始 6市町村(予定)



# ④ 多様なボランティア活動の支援



28年度の取組

## より幅広いボランティア活動への支援

### 分野別ボランティアとしての活躍

- 定年退職者等に経験やスキルを活用したボランティアを働き掛け
- 分野別ボランティアバンクに登録
- NPOや商店街、学校などの求めに応じ、自らの経験やスキルで課題解決に貢献

### ボランティアとしての第一歩

- 県内各地でボランティア入門講座を開催 受講者 **1,000人**
- 講座から活動団体とのマッチングまでトータルサポート



7月 所沢市、熊谷市、草加市  
8月 桶川市、川越市  
9月 県民活動総合センター(伊奈町)、春日部市、和光市など

問合せ (いきいき埼玉) : 048-728-7116